

高等学校 令和6年度(3学年用)教科

外国語 科目 英語コミュニケーションⅡ

教科: 外国語 科目: 英語コミュニケーションⅡ

単位数: 2 単位

対象学年組: 第3学年 A組、C組

教科担当者: (A組: 新野・伊藤) (C組: 新野・伊藤)

使用教科書: (三省堂 Vista English Communication II)

教科 外国語 の目標:

【知識及び技能】聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて適切に活用できる技能を身に付けられるよう、外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深める。

【思考力、判断力、表現力等】コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】ことからの背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅡ の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 (や)	話 (発)					
1 学 期	LESSON 1 World Dance Performances 【知識及び技能】 動詞+目的語+to不定詞、疑問詞+to不定詞を用いて使用できるようにする。 文法を理解し、文の構造を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 動詞+目的語+to不定詞や疑問詞+to不定詞を用いて意図や疑問に思うことを伝えられるように、自分自身の考えを表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に各国の伝統舞踊についてその違いや文化との結びつきについて考える。	・指導事項 ○動詞+目的語+to不定詞の理解、用法 ・同じ言い方に用いられる動詞 ○名詞句(疑問詞+to不定詞) 同じ言い方に用いられる疑問詞								15
	LESSON 2 A Piece of Cake 【知識及び技能】 疑問詞で始まる節を用いて使用できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 基本パターンを用いながら、自分自身の考えを表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 英語と日本語の慣用句について考え、主体的に自分の考えを発信する。また周りの生徒は発表者の意見や考えを共有する。 定期考査	・指導事項 ○when + 主語 + 動詞の形の疑問詞で始まる節を理解 ○基本フレーズを用いた自分で作った文章に関する発表								16
2 学 期	LESSON 3 QuoKka 【知識及び技能】 ・使役動詞の理解やその受け身への書き換えができるようにする。 ・知覚動詞の構文を理解し、使用できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ・let + 名詞 + 動詞の原形 ・see + 名詞 + 動詞の-ing形を用いて、身近な様子や状況を描写し、相手に伝えられるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 意欲的に絶滅危惧種の動物を通して自然環境について考えさせる。また、生き物と自然環境についての他者の考えを受容する。 定期考査	・指導事項 ○知覚動詞の理解 ○使役動詞の理解								18
	LESSON 4 Designing Stamps 【知識及び技能】 形式主語を用いた文の形、形式目的語の文章の理解、使役動詞の復習 【思考力、判断力、表現力等】 形式主語・形式目的語を用いた文章で、情報を得たり、相手に伝えられたりするようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 職業意識に気付き、切手デザイン文化について知る。 定期考査	・指導事項 ○It is ~ to doの理解(形式主語) ○think it ~ to do(形式目的語)								17
3 学 期	LESSON 5 Mont-Saint-Michel 【知識及び技能】 現在完了進行形を現在進行形、現在完了形の使い分けに注意させる。 現在進行形と現在完了形の違いに注意させ、過去完了形、過去完了進行形の理解につなげる。 【思考力、判断力、表現力等】 文法に基づいて英文を理解し、考えを相手に伝えられるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に日本の世界遺産についても学び、世界遺産の景観を守るための人々の取り組みを考える。 定期考査	・指導事項 ○have been doingの理解 ○had + 過去分詞								8
										1
										合計
										78